

地域あげての「もちつき」復活劇！



これまでの「餅つき機がついてくれた餅」ではなく、伝統的な「杵と臼でついた餅」を子どもたちに食べさせたいとの願いが多くの支援者の賛同を得て今回の復活劇となりました。

たくさんの地域支援者が見守る中、5年生が植えて収穫した餅米を5年生自身がつき、2・3年生が丸め、3年生が炭で焼いて食べたり持ったり帰ったりしました。



一連の活動は、学校薬剤師の指導に基づき、徹底した感染症予防対策を施したうえで実施しました。



感謝の会

ここ数年途絶えていた本来の「もちつき復活計画」にご賛同・ご協力いただいた町子連役員、萩高等学校奈古分校、JA婦人部、学校運営協議会長、PTA役員、くすのきボランティア等の皆様こころから感謝申し上げます。ありがとうございました。